

気候変動の影響への適応

WebEX オンライン

ランチタイムセミナー

無料

各回：12:10～12:55

ランチタイムのひととき

気候変動の影響と適応策について考えてみませんか？

第1回：令和3年9月28日（火）

「気候変動と狩猟環境～野生動物とどう向き合っていくべきか～」

小国町猟友会 蛸原 紘子 氏



熊本県生まれ。平成21年東北芸術工科大学芸術学部卒業、平成24年修士課程東北文化領域修了。平成19年から山形県小国町の熊狩りに同行。奥深い朝日連峰の自然と地域の人々に魅了され、平成21年に小国町猟友会に入る。また、在学中に福島県会津地方にてツキノワグマの被害対策事業に携わる。

平成24年に小国町に移住。

第2回：令和3年10月14日（木）

「気候変動で雪は増える？減る？」

気象庁 気象研究所 主任研究官 川瀬 宏明 氏



三重県生まれ。平成15年筑波大学第一学群自然学類卒業、平成19年博士課程生命環境科学研究科修了。博士（理学）取得。海洋研究開発機構、国立環境研究所を経て、平成26年に気象庁気象研究所に入所。主任研究官。地球温暖化に伴う日本の気候変化予測研究を行っている。著書に「地球温暖化で雪は減るのか増えるのか問題」「極端豪雨はなぜ毎年のように発生するのか」など。

第3回：令和3年10月28日（木）

「雪崩発生メカニズムと気候変動」

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 中村 一樹 氏



北海道生まれ。平成4年弘前大学理学部卒業、平成6年名古屋大学大学院理学研究科博士課程前期修了。民間環境コンサルタント、日本気象協会北海道支社、北海道大学大学院地球環境科学研究院勤務を経て、平成25年に防災科学技術研究所に入所。主任研究員。雪崩をはじめとする雪氷災害の被害を軽減するための研究を自治体、企業、地域の皆さんと共に行っている。

著書に「雪崩教本（分担）」「山岳雪崩大全（分担）」など。

主催：環境省東北地方環境事務所 運営：日本エヌ・ユー・エス株式会社

参加方法：氏名、所属、参加希望回、メールアドレスを記載し、東北地方環境事務所へメールでお申し込みください。

THK_KANTAI@env.go.jp（担当：金）

※ お申し込みいただいた情報は本セミナーにのみ使用し、その他の目的で使用することはありません。